

渋谷駅東口の東急文化会館があった場所に、ガラスの箱を4つ積み上げたような形の高層ビルが建築されました。敷地面積9640㎡、地上34階、地下4階、延べ床面積14万4000㎡の規模をもつこのビルは、オフィスや文化施設、商業施設からなる複合施設です。

オフィス基準階にLEDマルチグリッド照明器具を全面導入

当初はFHP45W蛍光灯器具で計画されていましたが、2010年夏、省エネ重視の視点からオフィス基準階のベース照明として「LEDマルチグリッド照明器具」への変更が決められました。

三菱電機照明では、約3万8000㎡に及ぶ18層のオフィス賃貸スペースに約1万1000台のLED照明器具を納入しました。

このLEDマルチグリッド照明器具は、器具ごとの色のばらつきを最小限に抑え、演色性も平均演色評価数(Ra)80以上を確保し、快適なオフィス環境を実現しています。省エネという視点では、従来の蛍光灯器具に比べ消費電力で約43%削減を実現し、環境面でも年間CO2排出量は約270tの削減に達成し、環境に配慮した計画となっています。

＜主な納入器具＞

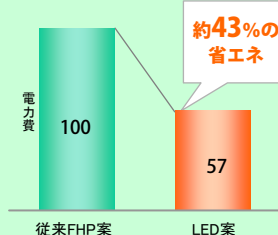


クラス300
LEDマルチグリッド
特殊品



クラス200
LEDダウンライト
ALKD4200W/N

従来に比べCO2排出量が約270t削減します。



外観



事務室